

検査項目		検査の説明
一般細菌	塗沫鏡検	顕微鏡を用いて形態や色を観察し、どのような細菌が検査材料の中にあるのか調べる検査です。
	培養	検査材料を寒天培地に塗り、決められた温度で発育させることにより細菌や真菌を肉眼で観察できるようにする検査です。
	同定・感受性	肉眼で観察できるようにした細菌や真菌を自動同定・感受性機器を用いて感染の原因菌を決定したり、どのような薬が効くのかを調べる検査です。
抗酸菌	塗沫鏡検	顕微鏡を用いて結核菌などの有無を調べる検査です。
迅速検査	抗原検査	抗原抗体反応を用いて行う検査であり、簡便かつ迅速に結果がわかる検査です。当院では主にインフルエンザウイルスやRSウイルスについて検査を行っています。
病原体遺伝子検査		検査材料中の目的となる病原体の有無をDNAを増幅させることで調べる検査です。当院では主に結核菌について検査を行っています。